

【資料3】

大阪市結核対策指針進捗状況

大阪市結核対策基本指針進捗状況（平成27年12月）

基本指針【目標】	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	備 考
大目標：10年間で結核罹患率半減【平成32年：25以下】 《平成21年：49.6》	47.4	41.5	42.7	39.4	36.8							
副次目標												
・喀痰塗抹陽性患者罹患率半減【平成32年：10以下】 《平成21年：23.9》	20.8	18.6	19.1	18.2	17.0							
・小児（14歳以下）結核患者の発生ゼロ【平成32年：0人】 《平成21年：2人》												
0～4歳	0	1	1	0	1							
5～9歳	2	0	0	0	0							
10～14歳	1	0	1	1	2							
合計	3	1	2	1	3							
・菌陽性初回治療肺結核患者の多剤耐性率減少【平成32年：0.5%以下】 《平成21年：0.7%》												
初回治療肺結核のうち薬剤感受性判明数	688	600	607	524	492							
初回治療多剤耐性患者数（%）	8(1.2)	5(0.8)	8(1.3)	2(0.4)	3(0.6)							
再治療肺結核のうち薬剤感受性判明数	73	61	76	57	48							
再治療多剤耐性患者数（%）	4(5.5)	5(8.2)	3(3.9)	4(7.0)	0(0.0)							

1. 適正な結核治療の推進												
①適正な治療												
●新登録肺結核患者の治療失敗・脱落中断割合を3%以下 《平成21年：6.5%》	4.0%	6.2%	5.0%	4.5%	4.3%							
★新登録全結核患者80歳未満中PZAを含む4剤標準治療割合を85%以上 《平成21年：83.2%》	84.2%	84.0%	82.0%	81.0%	81.6%							
②多剤耐性結核の対応												
●新登録肺結核患者の再治療率を5%以下 《平成21年：10.5%》												
再治療者数（%）	114(10.5)	99(10.3)	119(12.4)	99(10.7)	101(11.9)							
●再治療者のうち治療終了後2年以内の再発を10%以下にする 《平成21年：18.0%》												
(例) H23-24に治療/H25再治療者数	23(20.0)	14(14.0)	11(9.2)	16(16.2)	14(13.9)							

大阪市結核対策基本指針進捗状況（平成27年12月）

基本指針												備 考
	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	
③患者管理の徹底												
●新登録患者（喀痰塗抹陽性患者）に対する3日以内の面接を100%実施 《平成21年：82.5%》	79.9%	80.9%	88.8%	90.2%	91.0%							
●新登録患者（喀痰塗抹陽性患者以外）に対する7日以内の面接を100%実施	62.8%	71.6%	76.0%	76.5%	83.4%							
●肺結核菌培養・感受性・同定検査結果を2か月以内に95%把握 ＜短期目標85%、中期目標90%＞												
菌培養把握/肺結核	—	93.9%	92.7%	92.8%	92.5%							
感受性把握/培養陽性肺結核	—	89.4%	86.5%	88.0%	88.7%							
同定把握/培養陽性肺結核	—	84.9%	90.4%	93.3%	95.9%							
④服薬支援の推進												
★肺結核DOTS（週1回以上）開始率												
開始率（b/a）	—	79.5%	75.6%	75.9%	78.2%							
全肺結核患者	—	967	975	926	738							
地域DOTS実施対象者（a）	—	532	598	622	527							
地域DOTS実施者（b）	—	423	459	472	412							
*平成25年の週1回以上のDOTS対象者は、全肺結核患者												
*平成23・24年の週1回以上のDOTS対象者は、塗抹陽性患者リスクアセスメント項目該当塗抹陰性患者												
●あいりん地域の肺結核患者を対象とした「あいりんDOTS」（週1回以上）の開始率80%以上												
開始率（b/a）	—	82.8%	83.6%	84.1%	79.6%							
DOTS実施可能者（a）	—	58	55	44	49							
DOTS実施者（b）	—	48	46	37	39							
●あいりん地域以外の肺結核患者を対象とした「ふれあいDOTS」（週1回以上）の開始率80%以上												
開始率（b/a）	—	57.1%	54.3%	66.5%	68.7%							
DOTS実施可能者（a）	—	686	676	594	527							
DOTS実施者（b）	—	392	367	395	362							
●あいりん地域以外の肺結核患者を対象とした「ふれあいDOTS」（週1回以上）の中で、喀痰塗抹陽性患者に対する開始率85%以上												
開始率（b/a）	—	82.1%	82.5%	81.7%	79.6%							
DOTS実施可能者（a）	—	341	275	296	274							
DOTS実施者（b）	—	280	227	242	218							

大阪市結核対策基本指針進捗状況（平成27年12月）

基本指針												備 考
	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	
2. 早期発見・早期治療の徹底												
①接触者健診の徹底												
●喀痰塗抹陽性患者にかかる登録直後及び2か月後の（個別）接触者健診を100%実施 《平成21年：94.3%》	—	—	94.0%	95.7%	96.1%							
●（個別）接触者健診対象者への健診完了率（2年間）80%以上 《平成21年：76.2%》	—	—	68.4%	74.4%	78.2%							
●喀痰塗抹陽性患者にかかる登録直後及び2か月後の（集団）接触者健診を100%実施 《平成21年：99.1%》	97.2%	83.6%	95.7%	95.1%	96.7%							
●（集団）接触者健診対象者への健診完了率（2年間）80%以上 《平成21年：69.4%》	—	—	86.4%	84.7%	81.3%							
②リスクグループ等への対策												
ア. あいりん地域対策												
★あいりん地域における結核罹患状況												
あいりん患者数	155	128	95	113	99							
あいりんホームレス患者数	71	51	18	28	26							
あいりん肺結核患者数	145	123	88	110	95							
あいりん肺結核塗抹陽性患者数（%）	65 (45)	52 (42)	43 (45)	63 (57)	42 (44)							
あいりん有空洞肺結核患者数（%）	37 (26)	32 (26)	11 (12)	29 (26)	31 (33)							
●あいりん地域における結核健診＊ ※平成25年以降は西成特区事業によるあいりん地域対象の健診も含む												
受診者数	3570	3138	2927	5043	5663							
要精密検査者数	35	14	3	31	77							
要医療者数	86	62	65	69	41							
結核患者数	37	19	19	33	41							
患者発見率	1.04%	0.61%	0.65%	0.65%	0.72%							
あいりん地域内での健康教育実施数（人数）	1	1	1	48 (1248)	45 (1450)							
イ. ホームレス対策												
●ホームレスに対する結核健診												
受診者数	—	—	—	—	—							
要医療者数	—	—	—	—	—							
結核患者数	—	—	—	—	—							
患者発見率	—	—	—	—	—							
ウ. 外国人対策												
●日本語学校に所属する外国人に対する結核健診												
受診者数	—	1,067	1,927	2,116	2,433							
要医療者数	—	27	24	24	30							
結核患者数	—	4	10	5	2							
患者発見率	—	0.37%	0.52%	0.24%	0.08%							
日本語学校での健康教育実施数（人数）	—	5 (65)	4 (88)	1 (37)	2 (67)							
エ. 高齢者対策												
●高齢者に対する結核健診												
受診者数	—	1,440	1,181	1,750	2,085							
要医療者数	—	187	80	160	98							
結核患者数	—	1	1	1	1							
患者発見率	—	0.07%	0.08%	0.07%	0.05%							
高齢者に対する健康教育実施数（人数）	—	16 (505)	25 (735)	40 (953)	26 (478)							
オ. 医療従事者対策												
★医療機関の定期健康診断実施報告書提出率	—	1.3%	13.3%	12.6%	27.4%							

大阪市結核対策基本指針進捗状況（平成27年12月）

基本指針												備 考
	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	
③市民の受診の遅れ対策 ●発病から2か月以上の医療機関受診率20%未満 《平成21年：21.9%》	22.2%	22.9%	19.0%	20.9	18.5							
④医療機関に対する早期診断の徹底 ●初診から1か月以上の確定診断率10%未満（中期目標15%未満） 《平成21年：19.5%》	26.8%	26.7%	27.4%	26.1%	26.7							
★診断から1日以内の全結核発生届提出率90%以上（中期目標80%以上） 《平成21年：65.9%》	62.3%	66.6%	63.3%	72.7%	74.7							
★発病から3か月以上の確定診断率 《平成21年：20.8%》	24.7%	24.1%	24.2%	22.8	22.1							
3. 予防の徹底 ①BCG接種の徹底 ★6か月未満の接種率 《平成21年：94.0%》	95.7%	94.7%	88.3%	-	-							
●1歳未満の接種率100%達成 《平成21年：96.5%》	97.2%	96.5%	90.6%	81.1%	96.8%							
②普及啓発の充実 ★疫学調査回数 (再掲) 医療機関に対する疫学調査回数	377 175	393 187	418 212	402 175	429 208							

第3回大阪市結核対策評価委員会 説明資料

- 1 結核発病ハイリスク者に対する結核健診および健康教育
 - A. 外国人対策（日本語学校）
 - B. 高齢者対策（老人保健施設）
 - C. 高齢者対策（老人福祉センター）
 - D. 居宅介護事業等連絡会（地域包括支援センター）への健康教育
- 2 西成区特区構想における結核健診
- 3 DOTS 実施状況と失敗・脱落中断割合の推移
- 4 家族 DOTS の導入

1. 結核発病ハイリスク者に対する結核健診および健康教育

A. 外国人対策（日本語学校）

大阪市にある日本語学校： 35 校

うち専修学校（健診義務あり）： 13 校

その他（株式会社立など）： 22 校

1. 結核健診

平成 23 年度より、健診義務の対象となっていない者（専修学校以外および専修学校のうち短期コースの者）に対する健診を実施

(1) 健診結果（のべ人数）

	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
受診者数 a	1927	2116	2433
学校数	17	17	14
要精検数	24	24	30
活動性結核患者数 b	10	5	2
患者発見率(%) b/a	0.5	0.2	0.08

(2) 発見された患者の背景（3 年間合計）

①性別

男性：3482、女性：2993、不明 1

②患者発見率

受診者数： 6476

活動性結核患者数： 17

患者発見率： 0.26%

③年齢（平均±標準偏差）

23.4±4.6 歳

④出身国

中国（香港・マカオ含む）31.9%、ベトナム 18.5%、韓国 16.3%、台湾 11.1%、インドネシア 2.4%、タイ 1.1%、その他 18.7%

2. 健康教育

平成 23 年度より、学校関係者および学生に対し健康教育を実施

	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	合計
実施校数	3	1	2	6
実施回数	4	1	2	7
受講者数	88	37	67	192

B. 高齢者対策（老人保健施設）

大阪市にある老人保健施設： 72 施設

1. 結核健診

平成 23 年度より、老人保健施設入所者に対する健診を実施

(1) 健診結果（のべ人数）

	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
受診者数 a	1181	1441	1691
要精検数	80	142	81
活動性結核患者数 b	1	1	1
患者発見率(%) b/a	0.08	0.07	0.05

(2) 受診者の背景（3 年間合計）

①性別

男性：986、女性：3256、不明 71

②患者発見率

受診者数： 4313

活動性結核患者数： 3

患者発見率： 0.07%

③年齢（平均±標準偏差）

84.7±8.3 歳

2. 健康教育

平成 23 年度より、老人保健施設の職員に対し健康教育を実施

	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	合計
実施校数	21	22	3	46
実施回数	25	25	4	54
受講者数	735	640	76	1451

C. 高齢者対策（老人福祉センター）

大阪市老人福祉センター： 25 施設

1. 結核健診

平成 25 年度より、老人福祉センターにおいて健診を実施（15 施設）

(1) 健診結果（のべ人数）

	平成 25 年	平成 26 年
受診者数 a	309	394
要精検数	18	17
活動性結核患者数 b	0	0
患者発見率(%) b/a	0	0

(2) 受診者の背景（2 年間合計）

①性別

男性：206 女性：497

②健診結果

受診者数： 703

活動性結核患者数： 0

患者発見率： 0%

③年齢（平均±標準偏差）

75.3±5.7 歳

2. 健康教育

平成 25 年度より、老人福祉センターに集う高齢者に対し健康教育を実施

	平成 25 年	平成 26 年	合計
実施校数	15	22	37
実施回数	15	22	37
受講者数	313	402	715

D. 居宅介護事業等連絡会（地域包括支援センター）への健康教育

平成 25 年度より、地域包括支援センター職員に対し健康教育を実施

実施施設数： 4 施設

実施回数： 4 回

受講者数： 152 名

（内容）大阪市の結核の現状、高齢者結核の特徴や治療、職員の健康管理
（講師）保健師

西成区特区構想における結核健診

1 健診の種類

- ★保健福祉センターで行われる健診：毎日健診・検診車(CR車)を使つての健診
- ★保健福祉センター分館で行われる健診
- ★あいりん地域内健診
- ★医療機関委託健診・65歳以上生活保護者・北東部一部地域住民

2 保健福祉センターで行われる健診

毎日健診：平成24年10月からほぼ毎日実施

- ・各区で実施している結核健診(15歳以上の住民対象、月1回)
- ・生活保護新規申請者
- ・生活保護受給者及び65歳以上の区民

生活保護受給者については登録医療機関(主治医)での健診を勧奨し、主治医のない者を中心に毎日健診を勧奨

検診車(CR車)を使つての健診

平成24年度：地域毎にあらかじめ決められた場所に集合し、区役所まで送迎

保健福祉センター内で結核健診と健康教育を実施

平成25・26年度：地域で集まっている場所(ふれあい喫茶など)へ検診車を配車

健診及び健康教育を実施(平成26年1月より開始)

3 保健福祉センター分館で行われる健診

施設入所時健診：ケアセンター、救護施設入所時、臨泊等

結核療養相談：医師との相談の結果、胸部X線撮影が必要な場合

その他：特掃更新時、アパートで勧奨された、サポータィブハウスで勧奨された等

4 医療機関委託健診(平成25年2月から開始)

対象：65歳以上生活保護受給者、15歳以上の北東部一部地域住民

委託医療機関数：当初37か所

⇒ 現在52か所

(あいりん地域内2か所)

(あいりん地域内3か所)

※ H28.2.12 現在

5 健診受診者数および新規発見者数

	受診者数	患者数	発見率
平成 24 年度	6,602 人	49 人	0.74%
平成 25 年度	8,109 人	58 人	0.72%
平成 26 年度	9,409 人	40 人	0.43%
合計	24,120 人	147 人	0.61%